

# 天津神社 岡山県神社庁 神社検索システム

## 由緒

当社の由緒等は不明であるが、創建は古老の口碑によると応永18年(1411)である。

当初、少彦名命を祀り、後に昔から伊部、浦伊部は菅原氏の荘園であった関係により菅原道真公を配祀した。

社殿は当初、浦伊部宮前に建立されていたが、伊部に疫病が流行した時、当時の伊部村名主に神託があり、天正7年(1570)、現今の地に遷座すると疫病は平癒した。

伊部村民は氏神と崇敬し病氣平癒、学問の神、産業陶器の神として神徳あらたかとなっている。

少彦名命(すくなひこなのみこと)は神産日神の御子であり、「日本書紀」に大己貴命と力を合わせて国造りをされた神様で「病気を治す方法と災いを祓うまじないの方法を定めた」とあり、医薬の神様、病氣平癒の神様である。

菅原道真公(すがわらみちざねこう)は学問の神様で昌泰2年(899)左大臣となり、後に九州に西下される。その途中腰掛けて休憩されたのが、履掛天神宮(伊部西に鎮座)にある履掛石である。

延喜3年(903)菅原道真公没後、天下に雷雨が続き、これは菅原道真公の霊のなすところと延喜9年(909)天神様として祀られ、学問に秀でているところから学問の神と仰がれた。

氏子の中に備前焼関係者も多く、境内には様々な備前焼が配されている。



前の写真へ次

## 基本情報

神社コード 07124

神社名 天津神社(アマツジンジャ)

通称名 いんべ天神東宮

旧社格 村社

鎮座地 〒705-0024 備前市伊部629

電話番号

FAX番号

駐車場 有 5台

御祭神 少彦名命, 菅原道真, 天太玉命, 大己貴命

御神徳 学業成就, 病氣平癒, 陶業繁栄

主な祭典 10月第4日曜日と前日：大祭・ご神幸祭  
4月15日：祈年祭  
11月23日：新嘗祭

宮司宅電話 0869-64-2738

URL

e-mail

特記事項 備前焼の里の氏神様として知られている  
神門・隨身門の屋根瓦は備前焼製  
参道脇に備前焼窯元作家らの奉納品多数

氏子地域 備前市（伊部）

### 交通アクセス

R2伊部東より西入る JR赤穂線 伊部 徒歩7分

### 神事一覧

社日	祭礼日時：3月9日8時	文化財指定：無	<a href="#">神事詳細</a>
夏越祭	祭礼日時：6月30日17時	文化財指定：無	<a href="#">神事詳細</a>
獅子舞	祭礼日時：10月第4日曜日	文化財指定：無	<a href="#">神事詳細</a>
神輿行事	祭礼日時：10月第4日曜日1時	文化財指定：無	<a href="#">神事詳細</a>
おはけ	祭礼日時：10月第2日曜日	文化財指定：無	<a href="#">神事詳細</a>

[検索画面に戻る](#)

